

# 福祉文教常任委員会所管事務調査報告書

令和8年6月8日

別海町議会議長 西原 浩 様

福祉文教常任委員会 外山 浩 司

福祉文教常任委員会における所管事務調査に係る福祉文教常任委員会協議会の協議結果について、次のとおり報告します。

## 記

### 1 開催日時

#### (1) 第6回常任委員会（高齢者施設視察）

令和8年6月5日（金）10時から14時45分まで

- ・西春別ケアセンター 10時45分から11時55分
- ・ケアハウスみどり野 13時45分から14時45分

#### (2) 第6回常任委員会協議会

令和8年6月5日（金）15時00分から15時50分まで

### 2 開催場所

西春別ケアセンター、ケアハウスみどり野、委員会室1

### 3 出席委員

外山委員長、横田副委員長、中村委員、田村委員、貞宗委員、伊勢委員、吉田委員

### 4 欠席議員

なし

### 5 委員外

なし

### 6 調査事件及び協議結果

#### (1) 西春別ケアセンター・・・調査継続

事業内容のデイサービス、生活ハウス、訪問介護事業、配食サービス等の運用が分かりづらいとの意見が出た。

人手不足によりケアマネージャーが不足しており、居宅介護支援事業が中止されている。増員については、「ケアマネージャー1名の他にヘルパー2名、デイサービス事業従事者1名の計4名程度が望ましい」との説明があった。

人手不足の背景には、待遇面の問題が大きく、職員の多くがパートタイムであることから、給与等の待遇改善なしに人員確保は困難と考えられる。

指定管理料の積算においては、「正職員を雇用できる予算を町と協議して確保するとともに、JA道東あさひも経営努力や働きやすい環境づくりに取り組む必要がある」との意見が出た。

今後は、民間介護事業者と指定管理事業者の賃金格差や、町の支援・関与の状況について、福祉部と調査・確認を進める。

## (2) ケアハウスみどり野・・・調査継続

指定管理者が上げた利益の扱いについて、「経営努力による収益を町へ返還するのはおかしい」との意見がある一方、「社会福祉協議会は町から補助を受けて運営している団体であるため、利益は返還条件に含まれるのではないか」との意見も出た。

職員の給与体系は社会福祉協議会の規定に基づき、町職員の給与表を準用する形をとっていると考えられる。

今後は、指定管理制度の仕組みについて改めて学習し、理解を深める必要がある。

## 7 その他

- ① 9月までの調査内容については、委員長・副委員長の計画案とする。
- ② とうべつ学園視察時における事前質問は、原案のとおりとする。質問事項が8問あるため、質疑応答が長時間となることが見込まれる。視察前に質問を送付し、回答を得ることで、質疑応答時間の短縮を図り、施設見学時間を確保する。
- ③ 物価高騰の中で、10月から値上げするゴミ袋の影響については、保健生活部から、すでに対応する準備は整えているとの説明を受けている。また、燃えないゴミ（青い袋）は、本庁や支所ではばら売り（1枚単位）で、購入することができる。
- ④ 西春別駅前歯科診療所の老朽化が見てとれる。先生は、現状で満足している様子。運営面は、補助金を交付している。